目　次

◇製品・付属品の確認 …… 1

◇安全にご使用いただくために …… 2

◇各部の名称とはたらき …… 4

◇ラミネートする前に …… 5

◇ラミネートの操作 …… 7

◇クリーニング・お手入れ …… 11

◇困った時には …… 13

◇製品仕様 …… 14

◇サプライガイド …… 15

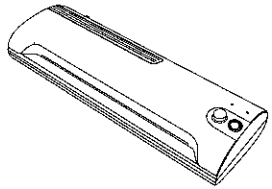
◇保証と修理 …… 16

◇保証書（最終ページ）

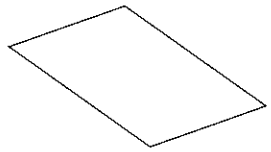
製品・付属品の確認

下記のとおり、本体及び付属品が同梱されていることを確認してください。
後述の使用方法にしたがってご利用ください。

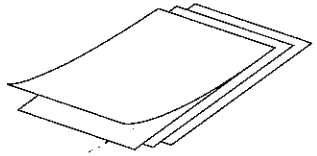
ラミネーター本体



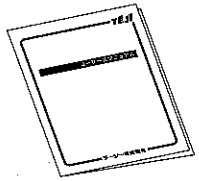
クリーニングペーパー



ラミネートフィルム



マニュアル（本書）



安全にご使用いただくために

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろ絵表示しています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠ 警告

絶対にお子様の近くで使用したり、お子様に使用させないでください。
※けがをする恐れがあります。

挿入口や排出口に手を入れないでください。
※けがをする恐れがあります。

マシンの上面およびラミネート直後の加工物は高温になっていますので、注意してください。
※高温のため、やけどをする恐れがあります。

ネクタイ・ネックレス・髪などを引き込まれないようにしてください。
※けがをする原因になることがあります。
万一、引き込まれたときはスイッチを“OFF”にして取り除いてください。

濡れた手で電源プラグを扱わないでください。
※感電の恐れがあります。

電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。また、コードの上に重いものをのせたりしないでください。
※火災、感電の恐れがあります。

ご自分で分解、改造、修理をしないでください。
※感電や思わぬけがをする恐れがあります。

万一、煙が出たり、変な臭いがするなど異常な状態になりましたら、使用を中止して電源プラグを抜いてください。
※火災、感電の恐れがあります。

シンナーやベンジンを使用して清掃をしないでください。
※火災、感電の恐れがあります。

本機に水などをかけないでください。
※火災、感電の恐れがあります。

移動やお手入れの時は必ず電源プラグ外してください。

電源は必ず単独のＡＣ100Ｖ電源をご使用ください。本機は消費電力が大きいので、タコ足配線はしないでください。
※火災、感電の恐れがあります。

電源コードが破損した場合、危険を防止するために、ご自分で交換をしないでください。
コードの交換は弊社もしくは販売代理店へご連絡ください。

⚠ 注意

本機は紙専用のラミネーターです。他の目的に使用しないでください。

絶対に可燃物（セロハン等）、軟化しやすい物（塩ビ、ポリエチレン）は加工しないでください。
※火災の恐れがあります。

ラミネーター操作中はそばを離れないでください。

絶対に本体の上に物を置かないでください。
※本体上面は高温になります。

本機は必ず平らな所へ設置し、フィルム取出口側（後面）からラミネートしたものを取り出せるスペースを取ってください。

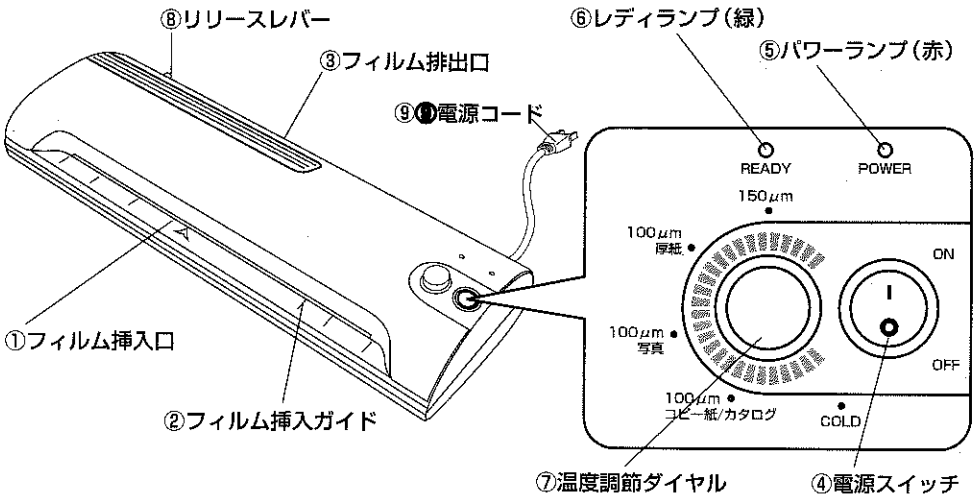
冷暖房機のそば、高温多湿な場所、埃の多い場所で使用しないでください。
※火災、感電の恐れがあります。

電源プラグを抜く時は必ずプラグ部を持って抜いてください。
※火災、感電の恐れがあります。

必ずコンセントの近くで本機を利用し、電源プラグが容易に着脱できるように、コンセントの傍らに物を置かないでください。

連続して使用する場合は、1時間を目安に電源を切り30分以上休ませてください。

各部の名称とはたらき



①フィルム挿入口
ラミネートフィルムにラミネートするものをはさみ、必ずラミネートフィルムのシール部(接合部)側から挿入します。

②フィルム挿入ガイド
使用するフィルムのサイズを表示したガイドに沿って、挿入してください。

③フィルム排出口
ラミネートされたものがここから出てきます。

④電源スイッチ
このスイッチを"ON"(I)にしますと、電源が入ります。

⑤パワーランプ(赤)
電源スイッチを入れますと、パワーランプが点灯して電源が入っていることを知らせます

⑥レディランプ(緑)
ウォームアップが完了すると、レディランプが点灯してラミネート可能を知らせます。

⑦温度調節ダイヤル
ラミネートするもの、使用するラミネートフィルムに合わせて、温度調整ダイヤルをセットしてください。

⑧リリースレバー
挿入した加工物がフィルム取出口から排出されない時、リリースレバーを押しながら、加工物を挿入口より引き戻してください。

⑨電源コード
電源スイッチが"OFF"(○)になっていることを確認して、コンセント(AC100V)に差し込んでください。

ラミネートする前に

間違った使用方法でご使用になりますと、トラブルの原因となります。必ず下記の注意事項を読んでから、ラミネートをしてください。

ラミネートフィルムについて

◆必ず純正ラミネートフィルム(15ページ・サプライガイドを参照)を使用してください。フィルムの特性が合わないとトラブルの原因となることがあります。

ラミネートするものについて

◆このラミネーターは紙(写真を含む)専用です。金属・ビニール製品・布・木片等はラミネートしないでください。また、コーティング処理された紙や油分を含むコート紙等はラミネートしないでください。

◆インクジェットプリンターでの印刷物(用紙)の場合
インクジェットプリンターで印刷した印刷物はインクに水分が多く含まれているため、十分に乾燥させてからラミネート加工してください。乾燥していないうちにラミネート加工すると、シワや変形した仕上がりになる場合があります。

◆和紙・感熱紙・クレヨン画など熱により変色変質する紙はラミネートしないでください。

◆湾曲やシワなど平らではない用紙はラミネートしないでください。

◆クレジットカードなどの磁気カードはラミネートしないでください。

◆可燃物(セロハン等)・軟化しやすい物(塩ビ、ポリエチレン等)は絶対にラミネートしないでください。

◆フィルムを含めて厚さ0.6mm 以上になる厚みのあるものはラミネートしないでください。

◆再生することが不可能なような貴重なものをラミネートしないでください。一度ラミネートしたものははがすことができません。失敗した場合、内容物の保証はいたしかねます。

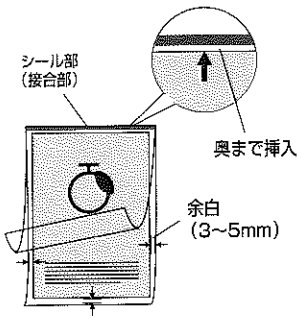
ラミネートフィルムの選び方とセット方法

<定型用紙の場合>

◆ラミネートする用紙のサイズに合ったラミネートフィルム使用してください。
ラミネートフィルムのサイズは用紙サイズより縦横がそれぞれ6~10mm程度大きなサイズをお選びください。

◆用紙はフィルムシール部(接合部)の奥まで挿入してください。

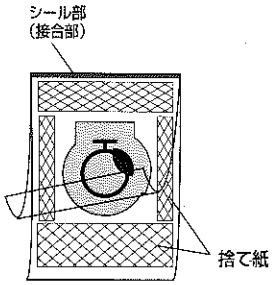
◆用紙とフィルムの余白を3~5mm均等にとってください。



＜不定型用紙、フィルムサイズの合わない場合＞

◆用紙サイズにできるだけ近いサイズのフィルム使用してください。

◆余白部分（用紙が入っていない部分）に「捨て紙」を入れて、余白部を埋めてください。
※用紙と「捨て紙」の間隔を5～10mm程度空けてください。
※「捨て紙」は、ラミネートする用紙と同じ素材・厚さの不要な紙を使用してください。

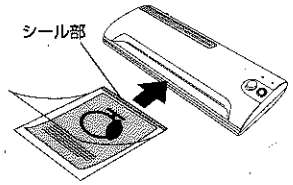


◆ラミネート加工後に、用紙に合わせてハサミなどでカットして仕上げてください。

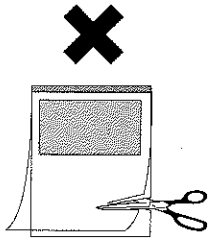
ラミネートフィルムの入れ方

◆フィルムは必ずシールされた側（接合部）からラミネーターに挿入してください。

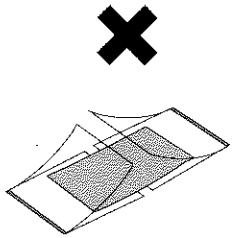
※絶対にフィルムのシールされていない側からラミネーターに入れないでください。
※フィルムは斜めにならないように、フィルム挿入ガイドに沿ってまっすぐに挿入してください。



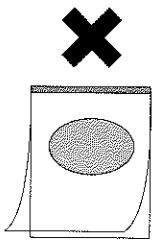
してはいけません!!　絶対にしないでください。故障の原因になります。



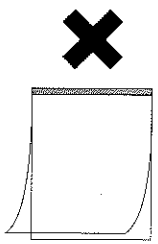
ラミネート加工前に、フィルムのカットはしないでください。



ラミネート加工前に、フィルムの継ぎ足しはしないでください。



用紙とフィルムサイズが合わないものや余白の多いものは、ラミネートしないでください。

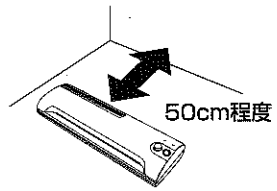


何も入れずフィルムだけのラミネートはしないでください。

ラミネーターの操作

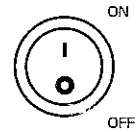
ラミネーターの設置場所

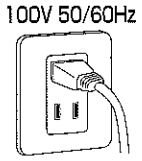
ラミネーター本体の後方（排出口側）にフィルムを排出できるスペース（50cm程度）を取り、水平な場所に設置してください。



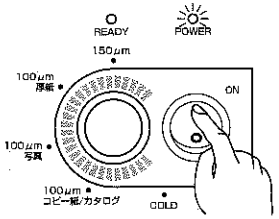
ラミネーターの操作

①電源スイッチが“オフ”（○）になっていることを確認して、電源コードをコンセント（AC100V）に差し込んでください。

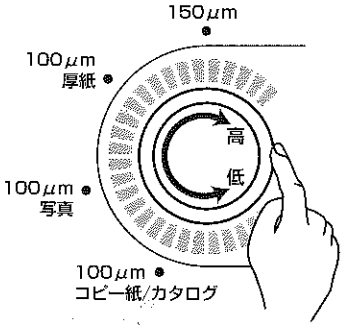




②電源スイッチを押して“オン”（｜）にしてください。
パワーランプが（赤）が点灯してウォームアップが始まります。



③ラミネートするもの・使用するフィルムに合わせ、表記された位置へ温度調節ダイヤルをセットしてください。

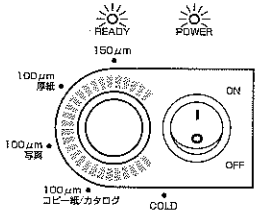


＜ガイド表示＞

ガイド表示	使用フィルム	加　工　物
100μm コピー紙／カタログ	100μm	コピー紙・カタログ
100μm 写真	100μm	写真
100μm 厚紙	100μm	厚紙（ボード紙）
150μm	150μm	コピー紙・カタログ

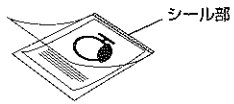
※最適なラミネート温度は室温等の環境、ラミネートするものの紙質や種類によって異なります。ラミネートテストを行い、仕上がりを確認してください。
※用紙の厚さが不明な場合は、ラミネートテストをしてください。
ラミネートフィルムが白くくもった状態になった場合は、設定温度を上げて調節してください。

④ウォームアップが完了すると、レディランプが（緑）点灯し、ラミネート可能なことを知らせます。

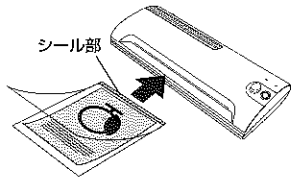


⑤ラミネートする用紙のサイズに合わせて、ラミネートフィルムを用意してください。
（15ページ・サプライガイドを参照）
ラミネートフィルムのサイズは用紙サイズより縦横がそれぞれ6～10mm程度大きなサイズをお選びください。

⑥ラミネートするものをラミネートフィルムのシール部（接合部）の奥まできちんと入れてはさんでください。

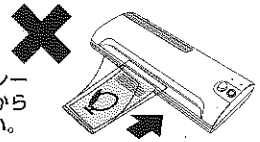


⑦シールされた側からフィルム挿入ガイド（A3・A4・A6）あるいはセンターマーク（△）に合わせて、両手でフィルム挿入口へまっすぐに差し込んでください。



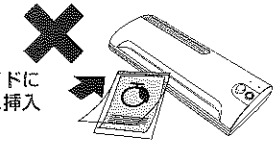
禁止事項　絶対にしないでください。故障の原因になります。

逆方向挿入禁止



※絶対にフィルムのシールされていない側から入れないでください。

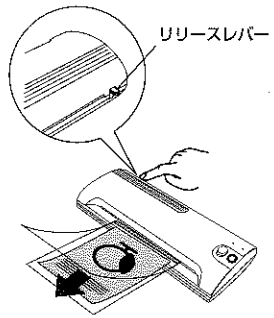
斜め挿入禁止



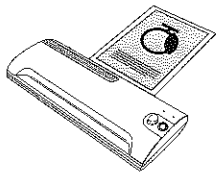
※フィルム挿入ガイドに沿ってまっすぐに挿入してください。

リリースレバー

挿入した加工物がフィルム取出口から排出されない時、リリースレバーを押しながら、加工物を挿入口より引き戻してください。
※途中で排出した加工物を、再度ラミネート加工することはできません。

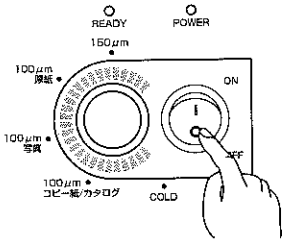


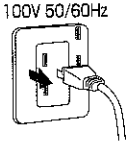
⑧ラミネートフィルムが後面のフィルム排出口から出てきましたら、ラミネート完了です。
連続してラミネートする時は、必ず前にラミネートしたものをフィルム取出口から取り出した後で、次のラミネートフィルムをフィルム挿入口に入れてください。



※ラミネート加工中にレディランプ(緑)が消灯した場合は、再度点灯するまでお待ちください。
※ラミネート直後のフィルムは高温になっていますので注意してください。
※ラミネート直後のフィルムは変形しやすくなっていますので、無理な力を加えず、平らな場所に置いて、冷却させてください。きれいな仕上がりとなります。

⑨終了しましたら、電源スイッチを“オフ”(○)にして、電源コードをコンセントから抜いてください。





温度調節変更の方法

温度設定を上げる場合
温度調節ダイヤルを操作し、設定温度を上げてください(右へ回す)。ラミネートが可能になるレディランプ(緑)が点灯するまでお待ちください。

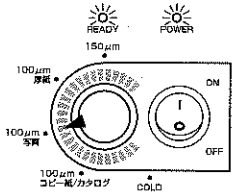
温度設定を下げる場合
温度を下げる場合は時間を要しますので、いったん電源をオフにして、5分以上お待ちください。
その後、改めて温度調節ダイヤルを操作し、温度設定をしてください。
レディランプ(緑)の点灯直後は、温度が高めになっている可能性がありますので、テストラミネートを行って、仕上がりを確認してください。

クリーニング・お手入れ

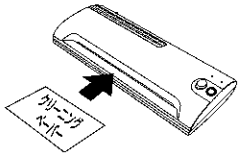
ローラークリーニング

ラミネートとすると、ラミネーター内部のローラーにフィルムの糊が付着してローラーが汚れます。ラミネーターをより良い状態でお使いいただくために、下記の方法で定期的にクリーニングを行ってください。
約30回の加工を目安にクリーニングを行ってください。

①レディランプが(緑)点灯した状態でクリーニングを行ってください。
※温度設定は「100μm・写真」以上に設定してください。



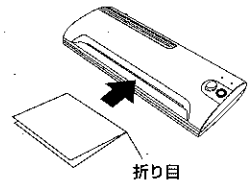
②付属のクリーニングペーパーをフィルム挿入口より入れてください。排出口からクリーニングペーパーが完全に出ましたら取り出してください。



③上記の作業を、挿入位置を左右にずらして5回以上繰り返してください。
※クリーニングは使用頻度や使用状況により回数を調整してください。

＜クリーニングペーパー＞

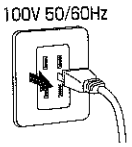
クリーニングペーパーが使用できなくなりましたら、厚手の紙(カレンダー・カタログなど)を二つ折りにした紙を使用して、上記の方法でクリーニングを行ってください。
※二つ折りにした紙を使用する場合は、必ず折った方から入れてください。また、コピー用紙等、薄手の用紙を使用すると巻き込む恐れがありますので、使用しないでください。



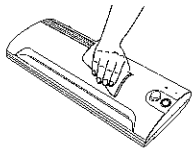
⚠ 注意	クリーニングペーパーの代用品にコピー用紙など薄口用紙を使用しないでください。故障の原因となります。

ラミネーター本体のお手入れ

①必ず電源プラグをコンセントから抜いてあることを確認してください。



②やわらかい布で、から拭きをしてください。
※お手入れはラミネーター本体の外部だけにしてください。
※汚れのひどい時は、水に薄めた中性洗剤を布につけて拭いてください。



⚠ 警告	シンナー・ベンジン・クレンザー等を使用してクリーニングをしないでください。変色・変形・傷などの原因となります。

困った時には

現　象	チェック事項	処理法	参照ページ
電源スイッチをONにしても動かない	★電源プラグが正しくコンセントに入っていますか？	電源プラグを正しくコンセントに入れて、電源スイッチをONにしてください。	7
レディランプ(緑)が点灯しない	★パワーランプ(赤)は点灯していますか？	電源スイッチをオンにしてください。	7
	★クーラーなどの冷気が直接当たっていませんか？	クーラーなどの冷気から離してご使用ください。	3
	★ウォームアップ中ではありませんか	ウォームアップ時間は設置場所の気温／室温や温度設定により変化しますのでしばらくお待ちください。	8
ラミネート加工後にフィルムが波打つ、変形する	★温度設定が適正にセットされていますか？	設定温度が高い場合に現れる現象です。温度調節ダイヤルを低温方向(反時計回り)に回転させて5分以上待ってからラミネートしてください。 改善されない場合は、調整を繰り返してください。	8
	★インクジェットプリンターの印刷物ではありませんか？	インクを完全に乾燥させてからラミネートしてください。	5
ラミネート加工後にフィルムが白く曇る	★レディランプが点灯していますか？	レディランプ(緑)が点灯していない場合は、まだウォームアップ中です。レディランプ(緑)が点灯するまで待って再度ラミネートしてください。	8
	★温度設定が適正にセットされていますか？	レディランプ(緑)が点灯している場合は、温度調節ダイヤルを高温方向(時計回り)に回転させて点灯を待ってから再度ラミネートしてください。	8
ラミネート加工後、フィルム表面が汚れている	★ローラーのクリーニングをしていますか？	付属のクリーニングペーパーを使用して、ローラーをクリーニングしてください。	11
フィルムが排出口から出てこない	★フィルムがラミネーター内部に詰まっています。	直ちに電源を切り、電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店あるいは弊社までご連絡ください。	

製品仕様

機種名	DL-020
最大ラミネート幅	335mm（A3サイズ）
最大ラミネート厚	0.6 mm（フィルム厚を含む）
対応フィルム	100～150μm
ラミネート速度	300mm/分
ウォームアップ時間	約4分～8分
ローラー	4本
温度設定範囲	常温、100～140℃
サイズ(W)×(D)×(H)	475x170x90 mm
重　量	3.5 kg
電　源	AC100 V, 50/60 Hz
消費電力	400 W
定格時間	60分運転／30分休止
その他	リリースレバー

サプライガイド

フィルムの特性が合わないと、ラミネートの仕上がり不良などトラブルの原因となりますので、当社純正ラミネートフィルムをご使用ください。

●ラミネートフィルム　100シート入

品　番	規　格	サイズ(mm)
PF-57D	ＩＤカード	57X82
PF-60D	一般カード	60X90
PF-61D	名刺	60X95
PF-65D	定期券	65X95
PF-70D	診察券	70X100
PF-95D	B7・写真Ｌ	95X135
PF-100D	ブロマイド	100X146
PF-A6D	A6・ハガキ	111X154
PF-B6D	B6	134X188
PF-A5D	A5	154X216
PF-B5D	B5	188X263
PF-A4D	A4	216X303
PF-B4D	B4	263X370
PF-A3D	A3	303X426

フィルム厚：100μm

●再生ラミネートフィルム　100シート入

品　番	規　格	サイズ(mm)
RPF-61D	名刺	60X95
RPF-B5D	B5	192X267
RPF-A4D	A4	220X307
RPF-B4D	B4	267X375
RPF-A3D	A3	307X430

フィルム厚：100μm

保証と修理

＜保証＞

- 保証書は内容を確認のうえ、保存してください。
  販売店印、お買い上げ年月日の記入のないものは無効となりますのでご注意ください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接・間接の損害については、弊社はその責任を負わないものとします。

＜修理＞

- 保証期間経過後は、お客様のご要望により有償にて修理いたします。お買い求めの販売店、あるいは弊社へご連絡ください。

保証規定

(1) ユーザーズマニュアル記載通りの正常な使用状態において、万一故障した場合は、本保証規定に従い保証期間中に限り無料修理させていただきますので、販売店または弊社へ本書をご提示ください。

(2) 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
a 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
b お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
c 火災、地震、水害、落雷その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他外部要因による故障または損傷。
d 過酷な条件のもとで使用されて生じた故障または損傷。
e 本書の掲示のない場合。
f 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

(3) ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には当社へご相談ください。

(4) 本書は日本国内においてのみ有効です。

(5) 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合はお買い上げの販売店、または当社へお問い合わせください。